

いよいよ明日から夏休み！

今日で1学期が終わります。あっという間だったと思います。コロナ禍ではありましたが、子どもたちがいろいろなことにチャレンジする姿や、自分の目標に向けて一生懸命にがんばる姿が見られました。本当にうれしく思います。

7月7日から9日まで行われた個人懇談会に来校いただきましてありがとうございました。短い時間でしたが、直接お話をすることができ、お子さんの理解を更に深めることができました。今後とも、ご家庭と協力しながら、教育活動を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

いよいよ明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。長い休みですので、生活のリズムをこわさないよう、「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけ、夏休みにしかできない楽しい思い出を作してほしいと思います。また、事件や事故に巻き込まれることなく、有意義な夏休みとなるように事前にお子さんと一緒に一日の過ごし方について約束事を決めたり、計画を立てたりしていただければと思います。

最後になりましたが、子どもたちが元気で無事に終業式を迎えることができたのも保護者の皆様、地域の皆様のお陰だと思っています。本当にありがとうございます。また2学期もよろしくお祈り致します。

北山小学校長 倉永 直樹

今後の予定

<1学期延期して2学期実施するもの>

- ・授業参観 9月10日(金)
2限(9:40~10:25) 3限(10:50~11:35)
<各家庭参観時限を割り振らせていただきます>
- ・野外活動 11月26日(金) 愛知こどもの国(デイキャンプ)
- ・修学旅行 12月2日(木) 3日(金) (同じ行程)

<中止になったもの>

- ・大府市小中音楽会 ~~11月6日(土)~~

全校出校日 8月20日(金) 10:00下校

<親子除草作業はありません(別日実施、ボランティア募集中)>

- ・配付してある健康カードに健康状態を記入し、提出させてください。
- ・作品募集は、この日までの提出です。

7日の七夕にあわせ、1年生が願いを書き、笹に飾りました。

「みんながにこにこしていられますように」「ともだちがふえますように」

「こんちゅうはかせになれますように」「しんかんせんとうんてんしゅになれますように」

「はやくままのひざがなおりますように」「おかあさんみたいになれますように」

1年生の七夕かざり



いろいろな願いがありました。自分のこと、周りのこと。みんなが幸せでいらるようになりたいです。

すべての子どもたちに学校を「ユニセフ募金」

5日のICT朝会で、学校で学ぶことができない子どもがどれくらいいるかというクイズを児童会役員が出していました。

① 6000万人 ② 600万人 ③ 60万人

どの数も多いですが、日本の人口の約半数が教育を受けていないことを知りました。(答えはお子さんに聞いてみてください) 4日間の募金総額は、

18,177円でした。ありがとうございました。

今後、PTAでは、使わなくなった学用品や衣類などを集めて、役立てることも考えています。その際は、ご協力をお願いします。

どんなことで喜びを感じますか

人のために進んで行動している話を聞きました。(北山小学校での話です)
「やらなければいけないことをしている子の水筒を早く済んだ子が進んで配っていた」
「足をけがした友達でも楽しむことができるようにやる内容を考えていた」
小さなことですが、見返りを求めず人のために行動することや計画することができることは、素晴らしいと思います。後者には、続きがあって、**クラスみんなに感謝の気持ちを伝えたい**。そんな返礼もあったようです。感謝する気持ちにつながり、話を聞いた周りの人も温かい気持ちになれるうれしい出来事でした。『してもらおう喜び』から『人のために動ける喜び』へ

<PTA学校支援ボランティア>

先日、案内を配付させていただきました。専門部の活動をスリム化する中での動きの一つです。ご賛同いただきありがとうございます。参加希望や質問等ある方は、お電話でも対応します。よろしくをお願いします。

<担当> 教頭：古川雅生 47-0685

正しく使いましょう

スマホやタブレットなど情報端末は、いろいろな可能性があり、正しい使い方をすれば、有効なツール(道具)になります。今一度、ご家庭でも使い方を話し合うようにしてください。

一度公開されたメッセージは、形を変え拡散することがあります。

「そんな気持ちではなかった」では済まされません

～ような気がする。
～かもしれない。

～～
伝わるうちに

～だった。
～していた。

不確かな情報が、いつのまにか本当のことのように伝わってしまうことがある。

- ・LINE等で軽い気持ちで入力した言葉が、伝わるうちに強い言葉になって広がっていくことがあります。ネットでも、人を嫌な気持ちにさせる言動はしてはいけません。(事実であっても、知ることで嫌な気持ちになるものは、わざわざ公開する必要はありません)

お子さんの、使用状況を把握しててください。

ネット上に出力することは、責任がともなってきます。

- ・ YouTube のアカウントは13歳未満では作成できません。
- ・ TikTok は、13歳未満の利用を禁止しています。 **基本、小学生では利用できません。**

学校では、親に使用状況を伝える必要があることを話しました。確認して使用させてください。また、4～6年が持ち帰るタブレットは、学習をするためのものです。ご理解とご協力をお願いします。